

問1 オーストラリアの産業の分布について述べた次の記述のうち、大陸の北部から東部、および内陸部にかけて広く行われている農業と、大陸北西部の沿岸付近に主要な産出地が集中している地下資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 米の栽培とボーキサイト 2. 小麦の栽培と銅 3. 牛の放牧と鉄鉱石 4. 羊の飼育と石炭

問2 世界の諸地域の産業について述べた文のうち、ドイツの日本に対する輸出品目の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 高度な工業技術を背景に、乗用車や医薬品、一般機械といった化学・機械工業製品が中心となっている。 2. 安価な労働力を背景に、衣類や身の回り品などの軽工業製品が輸出額の半分以上を占めている。 3. 豊かな熱帯の気候を活かして、カカオ豆やバナナなどの特定の農産物に依存した輸出構成となっている。 4. 広大な土地と機械化された農業背景に、小麦やトウモロコシなどの穀物が輸出の大部分を占めている。

問3 織田信長が実施した「楽市・楽座」の目的と内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 座の持つ独占的な販売権を排除することで、多くの商人を呼び込み城下町を活性化させようとした。 2. 商人に株仲間を作らせて営業の独占権を認め、幕府への運上金を増やそうとした。 3. キリスト教の布教を禁止するとともに、海外との貿易を特定の港だけに制限しようとした。 4. 土地の広さや収穫量を全国規模で調査し、農民から効率的に年貢を徴収しようとした。

問4 亜寒帯（冷帯）の気候的特徴について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)

1. 年間を通じて降水量が極めて少なく乾燥しているため、樹木が育たず砂漠やステップが広がる。 2. 夏に気温が上がり乾燥するため、オリーブやぶどうなどの乾燥に強い果樹の栽培がさかんに行われる。 3. 一年を通して気温が高いうえに降水量も多いため、密度の高い熱帯雨林が形成される。 4. 冬の寒さは非常に厳しいが、夏はある程度気温が上がるため、タイガと呼ばれる針葉樹の森林が広がる。

問5 19世紀半ば、イギリスが清（中国）に勝利したアヘン戦争の結果は、日本を含む東アジア諸国に大きな衝撃を与えました。この戦争が日本に与えた歴史的な影響として最も適切な説明は、次のうちどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)

1. アメリカ合衆国の仲介により、日本は清とともにヨーロッパ諸国との不平等条約を改正した。 2. 清の支配力が強まったことで、日本は清への朝貢貿易を拡大させる方針をとった。 3. 外国の侵略に対する備えが必要であるという認識が広まり、国防意識が高まる契機となった。 4. イギリスと協力してロシアの南下を防ぐため、日英同盟を締結する直接のきっかけとなった。

問6 聖徳太子が、十七条の憲法の中で「あつく三宝を敬え」と記すなど、政治に仏教を積極的に取り入れた目的として最も適切な説明を選んでください。 (2018年 岩手県公立入試 類似)

1. 仏教を精神的な支えとすることで、豪族を団結させ、天皇を中心とした国家体制を安定させるため 2. 仏教の教養を役人の採用基準とするため、中国の「科挙」の制度を完全に模倣するため 3. 寺院を軍事的な拠点として整備し、対立する豪族を武力によって制圧するため 4. 大陸から移り住んできた渡来人の勢力を弱め、古来の日本の神々への信仰を独占するため

問7 ある年度の統計において、歳入に占める割合が秋田県で14.7%、神奈川県で11.2%となっている「国庫支出金」の性質について説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)

1. 地方公共団体間の財政力の格差を是正するために、国から無条件に交付される。 2. 都道府県や市区町村が、住民や企業に対して直接課税して徴収する自主財源である。 3. 地方公共団体が使い道を自由に決めることができる財源である。 4. 国が特定の仕事を指定して交付する財源であり、道路建設や生活保護の給付などに使われる。

問8 南アメリカ大陸にはかつて先住民による独自の文明が栄えていましたが、16世紀にスペインによって滅ぼされた文明の名前と、その後の植民地支配の影響によって現在もこの地域で広く信仰されている宗教の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)

1. インカ帝国とイスラム教 2. アステカ文明とヒンドゥー教 3. インカ帝国とキリスト教 4. アステカ文明とキリスト教

問9 裁判所が、国会などが制定した法律や行政の処分が憲法に違反していないかを審査し判定する権限を何といいますか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)

1. 内閣不信任決議権 2. 弾劾裁判権 3. 世論審査権 4. 違憲審査権

問10 江戸の市街地の土地利用について述べた次の文の空欄にあてはまる用語として正しいものを、後の選択肢から一つ選びなさい。「江戸の市街地は、江戸城を中心に中山道や日光街道などの街道がのびる構造になっていた。土地利用の割合を見ると、参勤交代によって全国から集まった大名やその家臣が居住した（ ）が、市街地全体の面積の約半分以上を占めていた。」 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 町人地 2. 寺社地 3. 門前町 4. 武家地

問11 裁判員制度の仕組みについて説明した文として、適切なものを次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 選ばれた裁判員は、第一審の重大な民事裁判において、裁判官と一緒に損害賠償の金額を決定する。 2. 選ばれた裁判員は、第一審の重大な刑事裁判において、裁判官と一緒に有罪・無罪や刑罰の内容を決定する。 3. 選ばれた裁判員は、弁護士とともに裁判を行い、被告人の弁護をする役割を担う。 4. 選ばれた裁判員は、すべての刑事裁判において裁判官を交えず国民だけで判決を下す。

問12 1956年に日本が国際連合への加盟を果たした背景に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 日ソ共同宣言に調印してソ連との戦争状態を終了させ、ソ連からの支持を得た。 2. 日韓基本条約を締結し、アジア諸国からの推薦を受けて加盟が決定した。 3. サンフランシスコ平和条約の調印により、全講和国とソ連の同時承認を得た。 4. 日中共同声明を発表し、中国からの支持を背景に安全保障理事会を通じた。

問13 江戸時代の幕府財政における、年貢と農業政策の関係について述べた文章として正しいものはどれですか。 (2023年 岩手県公立入試 類似)

1. 幕府は海外貿易による利益を主食の確保にあてるため、農民に自由な商品作物の栽培を推奨した 2. 幕府は財政の安定を図るため、農民が米を安定して生産できるよう土地の売買や作物の種類を規制した 3. 幕府は新田開発を抑制することで米の希少価値を高め、年貢による収入を増やそうとした 4. 幕府は貨幣経済の発展に対応するため、年貢をすべて金銭で納める制度を全国的に導入した

答え合わせ・解説

問1	答え 3 牛の放牧と鉄鉱石	オーストラリアでは気候条件に合わせて農牧業が営まれています。北部から東部、内陸部にかけては降水量や地下水の状況に応じて牛の放牧が広く行われています。一方、地下資源については、大陸北西部のピルバラ地区などに鉄鉱石の大きな産地が集中しており、日本などへ大量に輸出されています。石炭は主に大陸東部で産出されるため、北西部に集中しているという記述とは一致しません。
問2	答え 1 高度な工業技術を背景に、乗用車や医薬品、一般機械といった化学・機械工業製品が中心となっている。	ドイツは「ヨーロッパの工場」とも呼ばれるほど工業が発達しており、特に自動車産業や化学工業、機械工業が世界的に強い競争力を持っています。日本への輸出額の内訳（約6,272億円）を見ても、乗用車（約24%）や医薬品（約18%）などの工業製品が上位に並びます。これに対し、特定の農産物に頼る経済構造はモノカルチャー経済と呼ばれ、アフリカや東南アジアの一部で見られる特徴です。
問3	答え 1 座の持つ独占的な販売権を排除することで、多くの商人を呼び込み城下町を活性化させようとした。	それまでの商業は「座」と呼ばれる特定の組合が販売権を独占していましたが、信長はこの特権を取り上げました。市場での税金を免除（楽市）し、座の特権を廃止（楽座）することで、自由な競争を促し、城下町の経済的な発展を狙いました。江戸時代に幕府の公認を得て特権を持った「株仲間」とは性質が異なる点に注意が必要です。
問4	答え 4 冬の寒さは非常に厳しいが、夏はある程度気温が上がるため、タイガと呼ばれる針葉樹の森林が広がる。	亜寒帯（冷帯）は、高緯度に位置するため冬の寒さが極めて厳しくなるのが最大の特徴です。しかし、さらに北にある寒帯とは異なり、夏には植物が成長できる程度まで気温が上がる（温暖な夏）ため、タイガと呼ばれる広大な針葉樹の森林が分布しています。選択肢にある熱帯雨林は熱帯、オリーブの栽培は地中海性気候、砂漠は乾燥帯の特徴です。
問5	答え 3 外国の侵略に対する備えが必要であるという認識が広まり、国防意識が高まる契機となった。	アヘン戦争において、当時大国と考えられていた清が近代的な軍事力を持つイギリスに敗北した事実は、江戸時代の日本に強い危機感を与えました。これにより、従来の異国船打払令を緩めて燃料や食料を与える薪水給与令を出す一方で、沿岸警備の強化や西洋式の軍事技術の導入など、外国の侵略に備える動きが本格化しました。
問6	答え 1 仏教を精神的な支えとすることで、豪族を団結させ、天皇を中心とした国家体制を安定させるため	当時の日本は有力な豪族たちが勢力争いをしており、国家としてのまとまりに欠けていました。聖徳太子は、共通の信仰対象として仏教を広めることで、豪族たちの対立を解消し、中央集権的な国家を作り上げるための精神的基盤にしようと考えました。これは、冠位十二階や十七条の憲法といった制度改革とも連動した動きです。
問7	答え 4 国が特定の仕事を指定して交付する財源であり、道路建設や生活保護の給付などに使われる。	国庫支出金は、国が特定の政策を推進したり、全国一律の行政サービスを維持したりするために「特定の仕事」を指定して交付します。統計上の割合に差があるのは、地方公共団体が行う事業の規模や内容によって、国から補助を受ける必要性が異なるためです。選択肢にある「使い道を自由に決めることができる」ものは地方交付税交付金、住民から直接徴収するものは地方税を指します。
問8	答え 3 インカ帝国とキリスト教	南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いではインカ帝国が繁栄していましたが、16世紀にスペインの侵攻を受けて滅亡しました。その後、スペインやポルトガルによる長年の植民地支配を受けたことで、支配国の文化であるキリスト教が広まり、現在も社会に深く根付いています。なお、選択肢にあるアステカ文明は現在のメキシコ（北アメリカ州）に位置していた文明です。
問9	答え 4 違憲審査権	裁判所が法律や行政処分が憲法に適合しているかを判断する権限は違憲審査権と呼ばれます。すべての裁判所がこの権限を持っていますが、最高裁判所が最終決定権を持つため「憲法の番人」と呼ばれます。
問10	答え 4 武家地	江戸は城下町として整備されましたが、その最大の特徴は居住地の構成にあります。幕府が定めた参勤交代の制度によって、全国の諸大名が江戸に屋敷を構え、多くの家臣を伴って居住したため、武士の居住区である「武家地」が市街地面積の約6割から7割という圧倒的な広さを占めることになりました。これに対し、商工業者が住む「町人地」は面積こそ2割程度と狭かったものの、人口密度が極めて高いという対照的な状況にありました。
問11	答え 2 選ばれた裁判員は、第一審の重大な刑事裁判において、裁判官と一緒に有罪・無罪や刑罰の内容を決定する。	裁判員制度では、国民から選ばれた裁判員が第一審の重大な刑事裁判に参加し、裁判官とともに判決内容（有罪・無罪および量刑）を決めます。民事裁判は対象外であり、また弁護士の役割を担うわけではありません。
問12	答え 1 日ソ共同宣言に調印してソ連との戦争状態を終了させ、ソ連からの支持を得た。	1956年、日本はソ連との間で日ソ共同宣言に調印し、両国間の戦争状態を終了させました。この結果、安全保障理事会で拒否権を持つソ連が日本の国際連合加盟を支持するようになり、加盟が実現しました。
問13	答え 2 幕府は財政の安定を図るため、農民が米を安定して生産できるよう土地の売買や作物の種類を規制した	江戸幕府は石高制を採用しており、土地の生産力を米の量で換算して税（年貢）を徴収していました。安定した収入を得るためには、農民が土地を持ち続け、計画通りに米を生産することが不可欠でした。そのため、農民が勝手に米以外の作物を育てることや、土地を売って手放すことを防ぐ法整備を行い、財政の根幹を守ろうとしました。